

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3173673号  
(U3173673)

(45) 発行日 平成24年2月16日 (2012. 2. 16)

(24) 登録日 平成24年1月25日 (2012. 1. 25)

(51) Int. Cl.

F 1

**A 4 7 B 81/06 (2006. 01)**

A 4 7 B 81/06

**A 4 7 B 87/00 (2006. 01)**

A 4 7 B 87/00

**A 4 7 B 45/00 (2006. 01)**

A 4 7 B 45/00

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 実願2011-7299 (U2011-7299)  
(22) 出願日 平成23年11月21日 (2011. 11. 21)(73) 実用新案権者 305054588  
常晴株式会社  
大阪府東大阪市川田 3 丁目 3 - 1 5  
(72) 考案者 北山 治信  
大阪府東大阪市川田 3 丁目 3 - 1 5

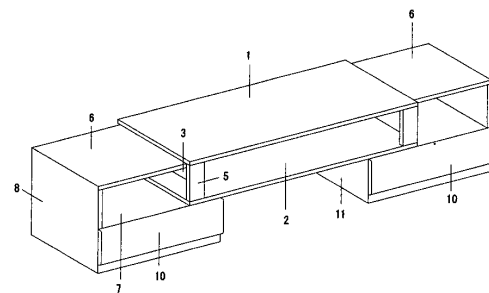
(54) 【考案の名称】 テレビ載置部天板全面使用可能ユニット式ローボード

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 テレビ載置部天板を全面使用可能とするユニット式ローボードを提供する。

【解決手段】 長方形キャビネット、及びヨの字型サイドキャビネットで構成され、ヨの字型サイドキャビネットの上中段に長方形キャビネットを差し込む形式のユニット式ローボードの長方形キャビネットをテレビ載置天板と下板を連結する垂直保持板により保持された形状とし、垂直保持板に空間を設けサイドキャビネット天板受けを取り付ける。その空間サイズはサイドキャビネット天板の厚みサイズであり、位置はテレビ載置天板下とし、ヨの字型サイドキャビネット天板をテレビ載置天板下のサイドキャビネット天板受けにより確保した空間に長方形キャビネット下板部分をヨの字型サイドキャビネット中板の上に差し込む方式によりサイドキャビネットの天板がテレビ載置部天板の下に位置する。

【選択図】 図 2



## 【実用新案登録請求の範囲】

## 【請求項 1】

(1) テレビを載置する天板を備えた長方形キャビネット、及びヨの字型サイドキャビネットで構成され、(2) ヨの字型サイドキャビネットの上中段に長方形キャビネットを差し込む形式のユニット式ローボードであって、(3) 長方形キャビネットはテレビ載置天板と下板を連結する垂直保持板により保持された形状であり、(4) 垂直保持板に空間を設けサイドキャビネット天板受けを取り付ける、(5) その空間サイズはサイドキャビネット天板の厚みサイズであり、位置はテレビ載置天板下とし、(6) ヨの字型サイドキャビネット天板をテレビ載置天板下のサイドキャビネット天板受けにより確保した空間に長方形キャビネット下板部分をヨの字型サイドキャビネット中板の上に差し込む方式によりサイドキャビネットの天板がテレビ載置部天板の下に位置しテレビ載置天板の全面使用を可能とする(6) テレビ載置天板全面使用可能ユニット式ローボード。

10

## 【考案の詳細な説明】

## 【技術分野】

## 【0001】

本考案はユニット式ローボードの組合せ方法に関するものである。

## 【背景技術】

## 【0002】

従来多くのユニット式ローボードはヨの字型サイドユニットの上中間段にテレビ載置部分を有する長方形キャビネットを差し込み組み合わせる形状である。

20

## 【0003】

【非特許文献】 デイノスリッピング 2011 年間保存版 122 号 P167

## 【考案の概要】

## 【考案が解決しようとする課題】

## 【0004】

従来多くのヨの字型サイドキャビネットと長方形のキャビネットを組み合わせる形式のユニット式ローボードはヨの字型の上中間段にテレビ載置部分を有する長方形キャビネットを差し込み、組み合わせる形式であるため、サイドキャビネット天板が長方形キャビネットのテレビ載置天板の上に架かるため段差ができ、テレビ載置時に問題があるテレビ載置部分である天板を全面使用可能とすることを解決課題とする。

30

## 【課題を解決するための手段】

## 【0005】

本考案は従来の問題点を解決するため、長方形キャビネットのテレビ載置天板と下板を連結する垂直保持板にサイドキャビネット天板の差し込み可能なサイズの空間をサイドキャビネット天板受けを設けることにより確保し、サイドキャビネット天板を空間に差し込む方式により、サイドキャビネットの天板がテレビ載置天板に架かることなくテレビ載置部天板を全面使用可能とするテレビ載置部天板全面使用可能ユニット式ローボードを解決手段とする。

## 【考案の効果】

## 【0006】

上記考案のサイドキャビネット天板受けを長方形キャビネットのテレビ載置天板の下に設ける形式のユニット式ローボードにより、ヨの字型サイドキャビネットの天板を長方形キャビネットのテレビ載置天板の下に差し込む形状となり、サイドキャビネットの天板がテレビ載置天板上に架かることなく、テレビ載置部天板が段差のない全面使用が可能となる効果がある。

40

## 【考案を実施するための最良の形態】

## 【0007】

本考案は従来の問題点を解決するため、長方形キャビネットのテレビ載置部である天板と下板を連結する保持板にサイドキャビネット天板の厚みの空間を確保し、サイドキャビネット天板受けを固定、サイドキャビネット天板を空間に差し込むことによりサイドキャビ

50

ネットの天板がテレビ載置天板に架かることなくテレビ載置部天板を全面使用可能とするテレビ載置部天板全面使用可能ユニット式ローボード方式の本考案を以下、図１～図４を参照して実施するための最良の形態を説明する。

【実施例】

【０００８】

以下、添付図に従って実施例を説明する。図１は請求項１を説明するため、ユニットがテレビ載置天板を有す長方形キャビネット、及び両側のサイドキャビネット、又は１個のサイドキャビネットと長方形サイドキャビネットにより構成されることを説明する図である。テレビ載置部天板全面使用可能とするためにテレビ載置天板付属の長方形キャビネットテレビ載置天板１の下にサイドキャビネット天板厚みの空間４をサイドキャビネット天板受け３を設けることにより確保し、サイドキャビネット天板受け３は長方形キャビネットのテレビ載置部である天板１と下板２を連結する保持板５に固定され、ヨの字型のサイドキャビネットは天板１の下にサイドキャビネット天板６を空間４に差し込み、長方形キャビネットが中天板７の上に差し込めるサイズとする。尚、図３で説明するようにサイドユニットが片側のみで片側は長方形キャビネットに組合せ時左右水平になる高さの側板９のみの場合もある。サイドキャビネット天板受け３は図示のような縦方向に限定せずテレビ載置天板１と平行に水平方向に付く場合もあり、又ルール、栈等で天板を受ける場合もあり形状等は限定するものではない。

10

【０００９】

図２は図１にて説明の長方形キャビネットとサイドキャビネットを組合せ、使用可能とした状態を説明する図である。サイドキャビネットの天板６は長方形キャビネット天板１の下に保持板５により固定されたサイドキャビネット受け３の上に確保した空間に差し込み、長方形キャビネットの下板２はサイドキャビネット中天板７の上に位置する形式により、テレビ載置天板１をフラットな状態で全面使用可能とした形態を説明する図である。以下サイドキャビネット、及び長方形キャビネットに扉、引き出し１０等の付属の有無、或いはその形状については図示に限定するものではない。

20

【００１０】

図３はサイドキャビネットが左側のみで右側は長方形キャビネット側板９により保持された形態の参考例斜視図である。サイドキャビネットと長方形キャビネット側板９とサイドキャビネットの組合せが左右逆の場合もある。

30

【００１１】

図４は従来型のユニットタイプロードの参考例斜視図である。図示の如く従来型のユニットタイプロードは組合せ時、長方形キャビネットのテレビ載置部の天板１にサイドキャビネットの天板６に架かるため段差１３が出来、テレビ載置上問題がある状態を説明する図である。

【図面の簡単な説明】

【００１２】

【図１】 テレビ載置天板全面使用可能ユニット式ローボード構成斜視図

【図２】 テレビ載置天板全面使用可能ユニット式ローボード組み付け斜視図

【図３】 テレビ載置天板全面使用可能ユニット式ローボード斜視図

【図４】 従来型ユニット式ローボード

40

【符号の説明】

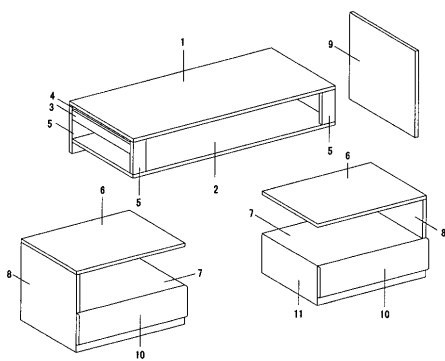
【００１３】

- １ TV載置天板
- ２ 下板
- ３ サイドキャビネット天板受け
- ４ サイドキャビネット天板挿入可能サイズ空間
- ５ 垂直保持板
- ６ サイドキャビネット天板
- ７ サイドキャビネット中間板

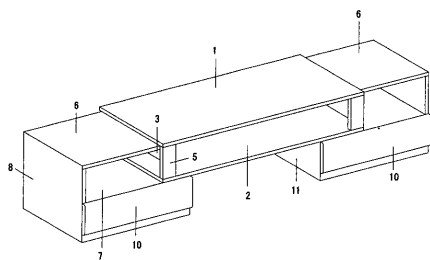
50

- 8 サイドキャビネット側板
- 9 長方形キャビネット側板
- 10 収納部前板
- 11 サイドキャビネット側板小
- 12 扉
- 13 段差

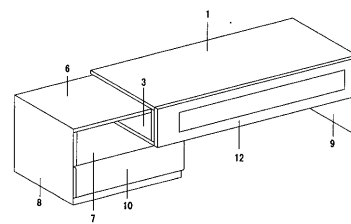
【図 1】



【図 2】



【図 3】



【図 4】

